

# CaterpillarがCAT® MH3032マテリアルハンドラを発表

- MH3032の導入により、Caterpillarはマテリアルハンドラのラインナップをさらに拡充します。
- 専用の材料運搬用キャビンと簡単な操作により、この新型モデルではオペレータのニーズを最優先しています。
- MH3032には、効率の向上と性能の強化に役立つ、一連の組み込みおよびアドオン技術が搭載されています。

テキサス州アーヴィング、2025年3月6日—産業用アプリケーションへの継続的な取り組みを示す動きとして、Caterpillarは、CAT®次世代MH3032マテリアルハンドラの発売により、マテリアルハンドラのラインナップを強化しています。

次世代プラットフォームであるMH3026とMH3040の間のギャップを埋めるのに最適な位置にある新しいMH3032は、同じ基準で、性能、耐久性、信頼性を30MTの技術主導の設計で実現しました。

マテリアルハンドリングでは効率がすべてです。廃棄物、スクラップ、リサイクル品などの資材を、できるだけ短時間で、できるだけ少ない回数で移動・仕分けし、燃料消費を最小限に抑え、しかも安全性や作業員の快適性を損なうことなく行うにはどうすればよいでしょうか。

それが私たちの次世代アーキテクチャの基本的な原則です。MH3032では、パフォーマンスを犠牲にすることなく、運用コストを管理することが最優先事項となります。

Vincent Migeotte

シニアプロダクトアンドセールスコンサルタント

Caterpillar

MH3032は最大15 mの到達距離があります。ドロップノーズとストレートスティックの両方のオプションが用意されており、最大限の構成が可能です。標準的なCATオレンジピールグラップル（1 m<sup>3</sup>容量）は、一般的なスクラップ材には問題なく対応できます。また、20 kWの発電機オプションを追加すると、磁石アタッチメントが使用可能になり、現場での汎用性がさらに高まります。

# TRADE PRESS RELEASE

New Product Introduction

CAT Payloadという内蔵テクノロジーにより、オペレータは各荷重でどれだけの重量を持ち上げているかを確認できます。トン数出力を常に監視できるため、操作が簡単で最適な生産性が実現します。また、MH3032には、CAT 2D E-fenceが標準装備されています。これは、アームを予め設定された作業範囲内に保ち、高所にある運転室から遠ざけるもので、オペレータの信頼性を高めると同時に、機械を損傷から保護し、現場の安全性の向上に役立ちます。これは、オペレータが事前に設定したポイントでスイング動作を自動的に停止させる新しいスイングアシスト機能と組み合わせられています。

このようなテクノロジーは、反復作業に伴うオペレータの疲労を軽減するだけでなく、現場の安全性の向上にも役立ちます。最適化された動きは、時間と燃料消費量の漸進的な改善にもつながります。

Vincent Migeotte

シニアプロダクトアンドセールスコンサルタント

Caterpillar

安全というテーマは、マテリアルハンドラ専用のキャブにも引き継がれています。キャブ内のモニタには2つの外部カメラの映像が表示され、視認性と危険に対する認識を最大限に高めます。

MH3032は、マテリアルハンドラのラインナップに全く新しいモデルとして加わりましたが、MH3000次世代シリーズの他のモデルと共通の実績あるコンポーネントを使用しています。これにより、オペレータがクラスや汎用性を妥協することなく、実証済みの性能、信頼性、および部品の容易な入手性が保証されます。

MH3032の動力も同じ原理に従っています。そのCAT C7.1エンジンは、Caterpillarのもっともモジュール化され、かつコンパクトな動力ユニットのひとつであり、米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本の2014年排出ガス基準を満たしています。または、地域によっては、米国EPA Tier 3およびEU Stage IIIA相当の排出ガス基準を満たしています。MH3032に搭載されたこの製品は、長寿命フィルタとホースの削減、点検回数の減少と組み合わせることで、メンテナンス間隔を延長し、さらなる運用コストの削減を実現します。

MH3032は、30MTサイズクラスの需要に正面から応えることで、重要な役割を果たすマテリアルハンドリング分野で人気のある選択肢となるでしょう。素晴らしい機械で、次世代の証明書にも完全に適合しています。2025年に発売されることを喜ばしく感じています。

Vincent Migeotte

シニアプロダクトアンドセールスコンサルタント

Caterpillar

# TRADE PRESS RELEASE

New Product Introduction

## イノベーションの世紀

Caterpillarは1998年にマテリアルハンドラの製造を開始し、同年後半にはM318 MH、M320 MHと続きました。最初に製造されたモデルには、MHブームとMHドロップノーズスティック、4点式スタビライザ付き足回り、油圧式または固定式キャブライザ、マグネット発電機、ソリッドタイヤが装備されていました。現在、Caterpillarは世界中の施設で8種類のマテリアルハンドラを設計および製造しています。

CAT MH30332マテリアルハンドラの詳細については、CATディーラにお問い合わせいただくか、[www.cat.com](http://www.cat.com)をご覧ください。

####

# TRADE PRESS RELEASE

New Product Introduction

## NOTE TO EDITORS

### Caterpillarについて:

Caterpillar Inc.は、建設機械、鉱山用機械、ダンプ用ディーゼルエンジンおよび天然ガスエンジン、産業用ガスタービン、ディーゼル電気機関車などの製造で世界をリードしており、2024年の売上高は648億ドルとなっています。当社は100年間にわたり、お客様がより良く、より持続可能な世界を構築するためのお手伝いをしてきました。また、低炭素化の未来に貢献する取り組みを行っています。当社の革新的な製品とサービス、それを支えるグローバルなディーラーネットワークは、お客様の成功を支援するために比類のない力を発揮します。Caterpillarは、主に建設産業、資源産業、エネルギー/輸送の3つの主要セグメントで全世界的に事業を展開しています。また、金融商品セグメントでは金融および関連サービスを提供しています。[caterpillar.com](https://caterpillar.com)をご覧くださいか、[caterpillar.com/en/news/social-media.html](https://caterpillar.com/en/news/social-media.html)のソーシャルメディアチャネルの会話にご参加ください。

編集者への注記: Caterpillar製品およびサービスのリリースは、地域によってその間隔が異なります。製品情報として、関連する地域で製品やサービスが入手可能であることは、その地域独自のディーラーネットワーク、工場、マーケティング子会社からの確認が取れた後にのみ公開するよう万全を期しております。ただし、編集者の方には、製品の在庫や仕様についてCatディーラーにお問い合わせいただきますようお願いいたします。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge"およびCat "Modern Hex"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkはCaterpillar社の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

リリース番号: 19PR25 — 2025年3月

リリース: 全世界向け